

年度	学年	コース	教科	科目	単位数
令和5年度	中学1年		外国語(英語)	英語	4
教科書		補助教材			
NEW CROWN English Series 1 (三省堂)		中学必修テキスト 英語1 E-Pilot			

年間指導目標	
Listening	<ul style="list-style-type: none"> 平易な英語を聞いて、必要な情報を聞き取ることができる。 日常的な話題について、話の概要を聞き取ることができる。 学力推移調査、英検5級のリスニング問題の英文を理解できる。
Reading	<ul style="list-style-type: none"> 簡単な英文を読み、内容を大まかに掴むことができる。 学力推移調査の対話文や長文を読み、概要を理解することができる。
Speaking	<ul style="list-style-type: none"> 興味・関心のある話題について、簡単な英語を用いて即興で話すことができる。 平易な英語を用いて自分の考えなどを話すことができる。 教科書の本文を正しい発音で音読し、暗唱できる。
Writing	<ul style="list-style-type: none"> 自分の考えを、簡単な英語を用いてまとまりのある文章を書くことができる。 日常生活の身近な単語を書くことができる。

学期	区分	単元	内容	目標・留意点
1学期	前半	<ul style="list-style-type: none"> Starter Lesson 1 Lesson 2 Get Plus 1,2 	<ul style="list-style-type: none"> アルファベット 英文を書くときのルール Classroom English be動詞(現在)と代名詞(I, you) be動詞(平叙・疑問・否定) 一般動詞(平叙・疑問・否定) 助動詞(can)の平叙・疑問・否定 疑問代名詞what 数のたずね方(How many~?) 名詞(単数形、複数形) 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の「言いたい」「話してみたい」といった興味・関心の気持ちから授業を進めるために、教員の教材・発問を工夫する。 教科書内容を生徒がただ学ぶだけでなく、生徒が教員とやりとりをする中で内容を理解し、発展的活動へと繋げていく。 ICT教材(タブレット・ロイロノート)を活用し、授業内だけでなく、授業外でも学習が進められるように授業を組み立てる。
	後半	<ul style="list-style-type: none"> Lesson 3 Take Action 1 Read for Info 1 Project 1 	<ul style="list-style-type: none"> be動詞(現在)と指示代名詞(this, that) be動詞(平叙・疑問・否定) 疑問代名詞(what, who) someとanyの区別 命令文/Let's(肯定・否定) 母音と子音の区別(Phonics) 商品紹介(聞く・話す・書く) 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の「言いたい」「話してみたい」といった興味・関心の気持ちから授業を進めるために、教員の教材・発問を工夫する。 教科書内容を生徒がただ学ぶだけでなく、生徒が教員とやりとりをする中で内容を理解し、発展的活動へと繋げていく。 ICT教材を活用し、授業外でも発音などの学習が進められるようにする。
2学期	前半	<ul style="list-style-type: none"> Spelling Contest Lesson 4 Take Action 2 Get Plus 3 英検 	<ul style="list-style-type: none"> 一般動詞(3人称単数現在)の平叙・疑問・否定 人称代名詞 可算名詞/不可算名詞 アナウンス 持ち主をたずねる・説明する どちらがいいかたずねる 申込書を記入する 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の「言いたい」「話してみたい」といった興味・関心の気持ちから授業を進めるために、教員の教材・発問を工夫する。 教科書内容を生徒がただ学ぶだけでなく、生徒が教員とやりとりをする中で内容を理解し、発展的活動へと繋げていく。 ICT教材を活用し、授業外でも発音などの学習が進められるようにする。
	後半	<ul style="list-style-type: none"> Lesson 5 Lesson 6 Take Action 3,4 Project 2 	<ul style="list-style-type: none"> 現在進行形の平叙・疑問・否定 一般動詞の過去形(規則動詞) 不規則動詞 過去形の平叙・疑問・否定 Whose...? 提案する 交通手段をたずねる メールを書く タウンガイドを作成する 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の「言いたい」「話してみたい」といった興味・関心の気持ちから授業を進めるために、教員の教材・発問を工夫する。 教科書内容を生徒がただ学ぶだけでなく、生徒が教員とやりとりをする中で内容を理解し、発展的活動へと繋げていく。 ICT教材を活用し、授業外でも発音などの学習が進められるようにする。
3学期		<ul style="list-style-type: none"> Speech Contest Spelling Contest Lesson 7 Lesson 8 Take Action 5,6 Get Plus 5,6 Project 3 	<ul style="list-style-type: none"> 過去進行形の平叙・疑問・否定 未来形(will)の平叙・疑問・否定 未来形(be going to)の平叙・疑問・否定 人物や大切なものを紹介する Alice and Humpty Dumpty 1年生の復習 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の「言いたい」「話してみたい」といった興味・関心の気持ちから授業を進めるために、教員の教材・発問を工夫する。 教科書内容を生徒がただ学ぶだけでなく、生徒が教員とやりとりをする中で内容を理解し、発展的活動へと繋げていく。 ICT教材を活用し、授業外でも発音などの学習が進められるようにする。

評価方法	<ul style="list-style-type: none"> 定期テスト、授業でのパフォーマンス(定期テスト同等に重要)、課題等の提出物 学期によっては、スピーチコンテストやスペリングコンテスト
学習方法	1年次では音声指導・文字指導から始め、教師と生徒が英語でやりとりをし、活発な言語活動を行うことで、Listening, Speaking, Reading, Writingの4技能を伸ばす。授業外でも復習として、本文の音読や発表の練習を行わせることで、生徒が繰り返し学習項目に触れ、何度も使い、定着できるようにする。家庭でも、正しい発音を意識しながら音読し、復習すること。
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> 年に2回(夏季休業、冬季休業後に)、スペリングコンテストを実施する。 B5サイズの英語用のノート(4本線のもの)を用意すること。定期的に提出を求め、課題の評価に含む。 辞書(紙・電子は問わない)を必要に応じて使うこと。 授業の流れによって、進度の変更や先取りをすることが大いにある。
インフルエンザ等で臨時休校になった場合の課題	<ul style="list-style-type: none"> 中学必修テキスト1を解き進める。 その他の学習課題をClassiを通じて連絡するので確認すること。 休校期間中は、学習動画の視聴や、タブレットを活用した課題にも取り組む。

年度	学年	コース	教科	科目	単位数
令和5年度	中学2年生		英語	総合英語	4・2
教科書		補助教材			
NEW CROWN 2 English Series NEW EDITION (三省堂)		NEW CROWN ワークブック (三省堂) … 総合英語 NEW CROWN 中学必修テキスト (三省堂) … 英語表現			

年間指導目標	
Listening	・平易なまとまりのある英語を聞いて、必要な情報を聞き取ることができる。 ・日常的な話題について、話の概要を聞き取ることができる。 ・学力推移調査、英検4級のリスニング問題の英文を理解できる。
Reading	・初見の英文を読み、内容を大まかに掴むことができる。 ・学力推移調査の対話文や長文を読み、理解することができる。 ・辞書を活用して、単語の意味を調べることができる。
Speaking	・教科書の本文を音読し、暗唱できる。 ・初歩的な英語を用いて自分の考えなどを話すことができる。 ・自分で考えた原稿を用いて、スピーチができる。 ・興味・関心のある話題について、簡単な英語を用いて即興で話すことができる。
Writing	・自分の考えをある程度の長さの文で書くことができる。 ・日常生活の身近な単語を書くことができる。

学期	区分	単元	内容	目標・留意点
1 学期	前半	中学1年の復習 Lesson 1 Peter Rabbit Take Action! Listen 1 図書館の案内 Take Action! Talk 1 どんなストーリーなの? GET Plus 1 試着してもいいですか 文法のまとめ1 接続詞 when	一般動詞の過去形 接続詞 (when, if, because) I think (that) ... May I ...? 中学必修テキスト p4 ~ 29	・生徒の「言いたい」「話してみたい」といった興味・関心の気持ちから授業を進めるために、教員の教材・発問を工夫する。 ・教科書内容を生徒がただ学ぶだけでなく、生徒が教員とやりとりをする中で内容を理解し、発展的活動へと繋げていく。 ・ICT教材(タブレット・ロイロノート)を活用し、授業内だけでなく、授業外でも学習が進められるように授業を組み立てる。
	後半	Lesson 2 My Dream Project 1 将来の夢を紹介しよう Take Action! Listen 2 チャリティーのお知らせ Take Action! Talk 2 それはいい案だね GET Plus 2 写真を撮ることは楽しい Reading for Information 1 施設の利用案内 文法のまとめ2 to 不定詞 Lesson 3 Every Drop Counts GET Plus 3 魚釣りをしてはいけません 文法のまとめ3 There is~・動名詞	不定詞(名詞的用法) 不定詞(副詞的用法) 不定詞(形容詞的用法) It is... (for A) to ~. There is/are... 動名詞 must / must not 中学必修テキスト p 30 ~ 65	・生徒の「言いたい」「話してみたい」といった興味・関心の気持ちから授業を進めるために、教員の教材・発問を工夫する。 ・教科書内容を生徒がただ学ぶだけでなく、生徒が教員とやりとりをする中で内容を理解し、発展的活動へと繋げていく。 ・ICT教材(タブレット・ロイロノート)を活用し、授業内だけでなく、授業外でも学習が進められるように授業を組み立てる。
2 学期	前半	Lesson 4 Uluru オーストラリア、地域の文化 Take Action! Listen 3 空港のアナウンス Take Action! Talk 3 何が起きたの? GET Plus 4 宿題をしなければなりません 文法のまとめ4 SV00/SV0C Reading for Information 2 レストランのメニュー Reading for Fun 1 A Pot of Poison	第4文型(give) 第5文型(call / make) have to / don't have to 中学必修テキスト p 66 ~ 87	・生徒の「言いたい」「話してみたい」といった興味・関心の気持ちから授業を進めるために、教員の教材・発問を工夫する。 ・教科書内容を生徒がただ学ぶだけでなく、生徒が教員とやりとりをする中で内容を理解し、発展的活動へと繋げていく。 ・ICT教材(タブレット・ロイロノート)を活用し、授業内だけでなく、授業外でも学習が進められるように授業を組み立てる。
	後半	Lesson 5 Things to Do in Japan Take Action! Listen 4 イベントの紹介 Take Action! Talk 4 一緒に遊園地に行かない? GET Plus 5 演奏の仕方を教えましょう 文法のまとめ5 Reading for Information 3 公園の看板 Project 2 修学旅行のプランを提案しよう	比較 ・比較級 ・最上級 ・原級比較 疑問詞+to 中学必修テキスト p 88~109	・生徒の「言いたい」「話してみたい」といった興味・関心の気持ちから授業を進めるために、教員の教材・発問を工夫する。 ・教科書内容を生徒がただ学ぶだけでなく、生徒が教員とやりとりをする中で内容を理解し、発展的活動へと繋げていく。 ・ICT教材(タブレット・ロイロノート)を活用し、授業内だけでなく、授業外でも学習が進められるように授業を組み立てる。
3 学期		Lesson 6 Tea from China Take Action! Listen 5 ラジオニュース Take Action! Talk 5 お手伝いしましょうか GET Plus 6 大きい声で話していただけますか Reading for Information 4 オ	現在完了形(継続) 現在完了形(経験) 現在完了形(完了) 丁寧表現(Could you...?) 中学必修テキスト p 110~151	・生徒の「言いたい」「話してみたい」といった興味・関心の気持ちから授業を進めるために、教員の教材・発問を工夫する。 ・教科書内容を生徒がただ学ぶだけでなく、生徒が教員とやりとりをする中で内容を理解し、発展的活動へと繋げていく。

	<p>リビエサラダのレシピ Lesson 7 Rakugo Goes Overseas Take Action! Listen 6 プレゼントの相談 文法のまとめ 6 現在完了形（継続・完了・経験） など Project 3 ディスカッションをしよう Reading for Fun 2 The Little Prince</p>		<p>・ICT教材（タブレット・ロイロノート）を活用し、授業内だけでなく、授業外でも学習が進められるように授業を組み立てる。</p>
--	---	--	--

評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト、授業でのパフォーマンス、課題等の提出物で評価する。 ・学期によっては、スピーチコンテストやスペリングコンテストを加味する。
学習方法	<p>【総合英語】 教科書を中心に授業を進めていく。1年次では音声指導・文字指導から始め、教師と生徒が英語でやりとりをし、活発な言語活動を行うことで、Listening, Speaking, Reading, Writingの4技能を伸ばす。授業外でも復習として、本文の音読や発表の練習を行わせることで、生徒が繰り返し学習項目に触れ、何度も使い、定着できるようにする。</p> <p>【英語表現】 総合英語で習った文法を使って、英語で表現する力を養う。必修テキストの演習も行う。ベネッセの試験対策（文法、英作文）や文法問題演習も行う。</p>
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・年に3回（春期休暇明け・夏季休暇明け、冬季休暇明け）、スペリングコンテストを実施する。 ・授業用プリントはB5サイズのファイルに綴じる。 ・辞書（紙・電子は問わない）を必要に応じて使うこと。 ・小テストなどはタブレットを用いて行う。
インフルエンザ等で臨時休校になった場合の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・配布されたプリントや提出物、小テストの指示を、友人や授業担当者を通じて必ず確認する。 ・必要に応じて、授業担当者が課題を出すなどして、フォローする。 ・休校期間中は、学習動画の視聴や、タブレットを活用した課題に取り組む。

年度	学年	コース	教科	科目	単位数
令和5年度	中学3年		英語	総合英語	4
教科書		補助教材			
NEW CROWN English Series New Edition 3 (三省堂)		NEW CROWN 中学必修テキスト3			

年間指導目標	
Listening	<ul style="list-style-type: none"> 平易なまとまりのある英語を聞いて、必要な情報を聞き取ることができる。 日常的な話題について、話の概要を聞き取ることができる。 学力推移調査、英検4級のリスニング問題の英文を理解できる。
Reading	<ul style="list-style-type: none"> 初見の英文を読み、内容を大まかに掴むことができる。 学力推移調査の対話文や長文を読み、理解することができる。 辞書を活用して、単語の意味を調べることができる。
Speaking	<ul style="list-style-type: none"> 教科書の本文を音読し、暗唱できる。 初歩的な英語を用いて自分の考えなどを話すことができる。 自分で考えた原稿を用いて、スピーチができる。 興味・関心のある話題について、簡単な英語を用いて即興で話すことができる。
Writing	<ul style="list-style-type: none"> 自分の考えをある程度の長さの文で書くことができる。 日常生活の身近な単語を書くことができる。

学期	区分	単元	内容	目標・留意点
1学期	前半	スプリングコンテスト Lesson 1 Stand by Me Lesson 2 Languages in India	現在完了進行形 I have been playing... 受動態 The kitchen is cleaned every day.	<ul style="list-style-type: none"> 現在完了進行形の肯定文を理解し、それを含む英文を聞いたり読んだりして内容を捉える。 受け身形を理解し、それを含む英文を聞いたり読んだりして内容を捉える。
	後半	Lesson 3 The Story of Sadako Lesson 4 The World's Manga and Anime	現在分詞・過去分詞(後置修飾) the girl playing ... a book written by ... 関係代名詞(主格) a book that has ... a friend who can speak ... a friend that can speak ...	<ul style="list-style-type: none"> 後置修飾(動詞の-ing形)を理解し、それを含む英文を聞いたり読んだりして内容を捉える。 関係代名詞that, which(主格)を理解し、それを含む英文を聞いたり読んだりして内容を捉える。
2学期	前半	スプリングコンテスト Lesson 5 I Have a Dream 学力推移調査対策 Lesson 6 Imagine to Act	関係代名詞(目的格) the book that I read... the book which I read... 関係代名詞(接触節) The country I want to visit ... 仮定法 If I had ..., I could ~ I wish I had(could) ...	<ul style="list-style-type: none"> 関係代名詞that, which(目的格)を理解し、それを含む英文の内容を捉える。 後置修飾(名詞を修飾する文)を理解し、それを含む英文の内容を捉える。 仮定法過去(if)を理解し、それを含む英文を聞いたり読んだりして内容を捉える。
	後半	Lesson 7 For Our Future A Present for You Learning from Nature スピーチコンテスト	間接疑問 I don't know why... 原形不定詞 Help + 人 + do...	<ul style="list-style-type: none"> 間接疑問を理解し、それを含む英文を聞いたり読んだりして内容を捉える。 <help+A+動詞の原形>を理解し、それを含む英文を聞いたり読んだりして内容を捉える。 物語や論説文の内容を理解し、要点を読み取る。
3学期		スプリングコンテスト 3年間の総復習・入試対策	過去の入試問題を用いた演習	<ul style="list-style-type: none"> 入試問題に対応する力をつける。 高校への接続をスムーズにする。

評価方法	<ul style="list-style-type: none"> 定期テスト、授業でのパフォーマンス、課題等の提出物で評価する。 学期によっては、スピーチコンテストやスプリングコンテストを加味する。
学習方法	教科書を中心に授業を進めていく。1年次では音声指導・文字指導から始め、教師と生徒が英語でやりとりをし、活発な言語活動を行うことで、Listening, Speaking, Reading, Writingの4技能を伸ばす。授業外でも復習として、本文の音読や発表の練習を行わせることで、生徒が繰り返し学習項目に触れ、何度も使い、定着できるようにする。
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> 年に3回(春期休暇明け・夏季休暇明け、冬季休暇明け)、スプリングコンテストを実施する。 授業用プリントはB5サイズのファイルに綴じ、定期的に提出を求める。(課題の評価に含む) 辞書(紙・電子は問わない)を必要に応じて使うこと。 小テストなどをタブレットを用いて行う。
インフルエンザ等で臨時休校になった場合の課題	<ul style="list-style-type: none"> 配布されたプリントや提出物、小テストの指示を、友人や授業担当者を通じて必ず確認する。 必要に応じて、授業担当者が課題を出すなどして、フォローする。 休校期間中は、学習動画の視聴や、タブレットを活用した課題に取り組む。

年度	学年	コース	教科	科目	単位数
令和5年度	中学3年		英語	英語表現	2
教科書		補助教材			
NEW CROWN English Series New Edition 3 (三省堂)		NEW CROWN 中学必修テキスト3			

年間指導目標

Writing	<ul style="list-style-type: none"> 自分の考えをある程度の長さの文で書くことができる。 日常生活の身近な単語を書くことができる。
---------	---

学期	区分	単元	内容	目標・留意点
1学期	前半	①品詞・文型・動詞の区別 ②現在完了進行形 ③受動態	<ul style="list-style-type: none"> 現在完了進行形の文を理解し、それを含む英文を正確に書く。 受け身形 (by...の文) を理解し、それを含む英文を正確に書く。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の考えをある程度の長さの文で書くことができる。 日常生活の身近な単語を書くことができる。
	後半	④分詞の後置修飾 ⑤関係代名詞 (主格)	<ul style="list-style-type: none"> 後置修飾 (動詞の-ing形・過去分詞) を理解し、それを含む英文を正確に書く。 関係代名詞 that, which (主格) を理解し、それを含む英文を正確に書く。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の考えをある程度の長さの文で書くことができる。 日常生活の身近な単語を書くことができる。
2学期	前半	⑥関係代名詞 (目的格) ⑦関係代名詞 (接触節) ⑧仮定法	<ul style="list-style-type: none"> 関係代名詞 that, which (目的格) を理解し、それを含む英文を正確に書く。 仮定法過去 (if) を理解し、それを含む英文を正確に書く。 仮定法過去 (I wish ...) を理解し、それを含む英文を正確に書く。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の考えをある程度の長さの文で書くことができる。 日常生活の身近な単語を書くことができる。
	後半	⑨間接疑問文 ⑩原形不定詞	<ul style="list-style-type: none"> 間接疑問を理解し、それを含む英文を正確に書く。 <help+A+動詞の原形>を理解し、それを含む英文を正確に書く。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の考えをある程度の長さの文で書くことができる。 日常生活の身近な単語を書くことができる。
3学期		入試実践問題	過去の入試問題を解き、整序作文や空所補充等、入試特有の問題に習熟する。	<ul style="list-style-type: none"> 自分の考えをある程度の長さの文で書くことができる。 日常生活の身近な単語を書くことができる。

評価方法	定期テスト、授業でのパフォーマンス、課題等の提出物で評価する。
学習方法	習った文法・表現を使って、英語で表現する力を養う。必修テキストの演習も行う。ペネッセの試験対策 (文法、英作文) や文法問題演習も行う。
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> 学んだ文法知識を実際に活用できるようにする。 小さな誤りに固執せず、ある程度まとまった英文を書き、全体として意味が伝わるようにする。 中学3年間で学習する英語の語彙や文法の定着を図る。
インフルエンザ等で臨時休校になった場合の課題	<ul style="list-style-type: none"> 配布されたプリントや提出物、小テストの指示を、友人や授業担当者を通じて必ず確認する。 必要に応じて、授業担当者が課題を出すなどして、フォローする。 休校期間中は、学習動画の視聴や、タブレットを活用した課題に取り組む。

年度	学年	コース	教科	科目	単位数
令和5年度	高校1年		英語科	英語コミュニケーションI	3
教科書		補助教材			
Heartening English Communication 1 (桐原書店)		Heartening I English Communication Workbook(桐原書店) 読解力と表現力を高めるSDGs 英語長文Core(三省堂) 新コメタン1(アルク)			

年間指導目標

- ・ 4技能5領域を伸ばすことを意識し、生徒が「英語を使っている」と実感できる授業展開をする。
- ・ 英語検定3級合格率100% ・ 準2級合格率50% ・ 9月スタディーサポートB2以上

学期	区分	単元	内容	目標・留意点
1学期	前半	<ul style="list-style-type: none"> ■ Lesson 1 Bringing Out the Best in Himself ■ Lesson 2 Hold On, Anzu! 	スポーツ（物語文） ① 現在形/過去形/進行形 ② 未来表現 動物（物語文） ① 現在完了形/現在完了進行形 ② 過去完了形/過去完了進行形	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒が説明を聞いている時間と活動している時間のバランスを保つ。 ・ SDGsを扱った教材をはじめとして、さまざまな教材を積極的に扱い、英語「で」学ばせる。 ・ 英検1次試験対策
	後半	<ul style="list-style-type: none"> ■ Lesson 3 We Can Make a Difference ■ Lesson 4 Creative Problem Solving 	環境（説明文・意見文） ① 助動詞 ② 助動詞の過去形 心理学（論証文） ① さまざまな受動態 ② 前置詞	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒が説明を聞いている時間と活動している時間のバランスを保つ。 ・ SDGsを扱った教材をはじめとして、さまざまな教材を積極的に扱い、英語「で」学ばせる。 ・ 英検2次試験対策
2学期	前半	<ul style="list-style-type: none"> ■ Lesson 5 Canned Bread to Feed the World ■ Lesson 6 Could We Have a Real Jurassic Park? 	食糧問題（物語文） ① 不定詞 ② S+V(知覚動詞・使役動詞)+O+動詞の原形 科学・生物（説明文） ① 動名詞 ② SVC(分詞)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒が説明を聞いている時間と活動している時間のバランスを保つ。 ・ SDGsを扱った教材をはじめとして、さまざまな教材を積極的に扱い、英語「で」学ばせる。
	後半	<ul style="list-style-type: none"> ■ Lesson 7 Behind the Price Tag ■ Lesson 8 The World's Winter Festivals 	経済（説明文・意見文） ① SVOC(分詞) ② 分詞構文 文化（説明文） ① 比較に関する表現 ② 従属接続詞	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒が説明を聞いている時間と活動している時間のバランスを保つ。 ・ SDGsを扱った教材をはじめとして、さまざまな教材を積極的に扱い、英語「で」学ばせる。
3学期		<ul style="list-style-type: none"> ■ Lesson 9 Talking Trees ■ Lesson 10 Capturing the Reality of the World 	生物・科学（説明文） ① 関係代名詞 ② 関係副詞/関係代名詞の非制限用法 生き方（物語文） ① 仮定法過去/仮定法過去完了 ② 仮定法を使った表現	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒が説明を聞いている時間と活動している時間のバランスを保つ。 ・ SDGsを扱った教材をはじめとして、さまざまな教材を積極的に扱い、英語「で」学ばせる。 ・ 英検1次試験、2次試験対策 ・ チャレンジ模試、2年次の基礎学力到達度テスト対策

評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期テスト、授業でのパフォーマンス、課題等の提出物（ロイロノートを含む）で評価する。また、ユメタンを使って小テストを行っていく。 ・ 学期によっては、スピーチコンテストやスペリングコンテストを加味する。
学習方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新出単語や新出文法を覚えて英文を理解するだけでなく、音読練習やリテリング活動などのアウトプットも重視し、教科書を能動的に理解していくようにする。 ・ ペアワークやグループワークを積極的に取り入れ、協同学習を実現する。
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒本人が活動して英語を身につけていく時間を十分に確保する。 ・ 年に3回（夏休み、冬休み、春休みの後に）、スペリングコンテストを実施する。 ・ 6月と1月の英検に向けて、問題演習を通して、しっかりと対策をしていく。 ・ 基礎学力到達度テスト関連の試験（3学期のチャレンジ模試や2年次の本試験）やスタディーサポートに向けた対策（主にリスニング問題、読解問題）も行う。
インフルエンザ等で臨時休校になった場合の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教科書および準拠問題集で、欠席した分の課をカバーする。 ・ 配布されたプリントや提出物、小テストの指示を、友人や授業担当者を通じて必ず確認する。 ・ 自力でカバーできない部分は、必ず自分から授業担当者に相談に行くこと。教員が必要に応じてフォローする。

年度	学年	コース	教科	科目	単位数
令和5年度	高校1年		英語科	論理表現I	3(2)
教科書		補助教材			
Vision Quest Standard I English Logic and Expression (啓林館)		Vision Quest 総合英語、Vision Quest 論理表現 I Standard Workbook Vision Quest New English Grammar 47 Workbook			

年間指導目標	
<ul style="list-style-type: none"> 各文法項目を理解するだけでなく、場面や条件を踏まえながら英語で表現することを最大の目標とする。 英語検定3級合格率100% ・準2級合格率50% ・9月スタディーサポートB2以上 	

学期	区分	単元	内容	目標・留意点
1学期	前半	<ul style="list-style-type: none"> Lesson 2 Do you want to join our show? Lesson 3 I'm planning a day trip this weekend. Lesson 4 Have you ever tried it before? 	文型と動詞 ① 第1文型～第4文型 ② 第5文型/There+be動詞+主語/注意すべき自動詞と他動詞 時制 ① 現在/過去のことを表す ② will/be going to~/現在形・進行形で未来のことを表す 完了形 ① 完了/結果/経験/継続/語句 ② 過去(未来)の完了/結果/経験/継続/時間の前後関係	<ul style="list-style-type: none"> 生徒が説明を聞いている時間と活動している時間のバランスを保つ。 英検1次試験対策
	後半	<ul style="list-style-type: none"> Lesson 1 I want to introduce my new friend. Lesson 5 What do you want to do after high school? Lesson 6 Did you hear about the new shop? 	文の種類 ① さまざまな疑問文/命令文/感嘆文 ② 単文/重文/複文 助動詞 ① can/could/may/might/must/have to do ② should/ought/had better/will/would/used to ③ 助動詞+現在完了/慣用表現 受動態 ① 基本的な・さまざまな受動態 ② 第4文型・第5文型の受動態/say・群動詞・by以外の受動態	<ul style="list-style-type: none"> 生徒が説明を聞いている時間と活動している時間のバランスを保つ。 英検2次試験対策
2学期	前半	<ul style="list-style-type: none"> Lesson 7 I'm happy to have you with us. Lesson 8 What sport do you like playing? 	不定詞 ① 3つの用法 ② 意味上の主語/原形不定詞等 ③ 不定詞の否定形、進行形、受動態、慣用表現 動名詞 ① 意味上の主語、否定形、受動態 ② 目的語とする動詞	<ul style="list-style-type: none"> 生徒が説明を聞いている時間と活動している時間のバランスを保つ。
	後半	<ul style="list-style-type: none"> Lesson 9 Digital media has come a long way. Lesson 11 Which do you prefer, cheaper beans or more expensive ones? 	分詞 ① 現在分詞・過去分詞 ② 分詞構文、慣用表現、付帯状況 比較 ① 原級、比較級 ② 最上級、慣用表現等	<ul style="list-style-type: none"> 生徒が説明を聞いている時間と活動している時間のバランスを保つ。
3学期		<ul style="list-style-type: none"> Lesson 10 That's why I decided to go back. Lesson 12 I think it's a good idea. 	関係詞 ① 主格、目的格、所有格、that ② 目的語、what、(非)限定用法 ③ 不定詞の否定形、進行形、受動態、慣用表現 仮定法 ① 仮定法過去/過去完了/未来 ② 仮定法を使った表現	<ul style="list-style-type: none"> 生徒が説明を聞いている時間と活動している時間のバランスを保つ。 英検1次試験、2次試験対策 チャレンジ模試、2年次の基礎学力到達度テスト対策

評価方法	定期テスト、授業でのパフォーマンス、課題等の提出物（ロイロノートを含む）で評価する。
学習方法	<ul style="list-style-type: none"> 文法を理解、確認するためにさまざまなアクティビティを取り入れ、教科書、ワークを能動的に理解していくようにする。 ペアワークやグループワークを積極的に取り入れ、協同学習を実現する。
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> 本科目は、英会話と併せて1つの科目（論理表現I）を成している。 生徒本人が活動して英語を身につけていく時間を十分に確保する。 6月と1月の英検に向けて、問題演習を通して、しっかりと対策をしていく。 基礎学力到達度テスト関連の試験（3学期のチャレンジ模試や2年次の本試験）やスタディーサポートに向けた対策（主にリスニング問題、読解問題）も行う。 教科書および準拠問題集で、欠席した分の課をカバーする。

インフルエンザ等
で臨時休校になっ
た場合の課題

- 配布されたプリントや提出物、小テストの指示を、友人や授業担当者を通じて必ず確認する。
- 自力でカバーできない部分は、必ず自分から授業担当者に相談に行くこと。教員が必要に応じてフォローする。

年度	学年	コース	教科	科目	単位数
令和5年度	高校2年	日大進学クラス	英語	英語コミュニケーションⅡ	4
教科書		補助教材			
Heartening English Communication Ⅱ (桐原書店)		Heartening English Communication Ⅱ Workbook Advanced Exercises (桐原書店)、英文速読ドリル 10minutes Level 1(Z会) 読解力と表現力を高めるSDGs 英語長文Core(三省堂) 新コメタン1 (アルク) ALL EARS STANDARD(美誠社)			

年間指導目標
<ul style="list-style-type: none"> 4技能5領域を伸ばすことを意識し、生徒が「英語を使っている」と実感できる授業展開をする。 英語検定準2級合格率80% ・英語検定2級合格率20% ・9月スタディーサポートB2以上

学期	区分	単元	内容	目標・留意点
1学期	前半	<ul style="list-style-type: none"> Lesson 1 Laughter without Borders Lesson 2 The Ongoing Voyages of Curry 	伝統芸能（対話文） ①未来を表す表現 ②時制の一致 食文化（説明文） ①未来完了形 ②前置詞	<ul style="list-style-type: none"> 生徒が説明を聞いている時間と活動している時間のバランスを保つ。 SDGsを扱った教材をはじめとして、さまざまな教材を積極的に扱い、英語「で」学ばせる。 英検1次試験対策
	後半	<ul style="list-style-type: none"> Lesson 3 The World's Most Bicycle-friendly City Lesson 4 Can You Feel Emotions in Text? 	環境（説明文） ①助動詞+have+過去分詞 ②助動詞に関連する表現 言語（論証文） ①さまざまな動名詞 ②動名詞を使った表現	<ul style="list-style-type: none"> 生徒が説明を聞いている時間と活動している時間のバランスを保つ。 SDGsを扱った教材をはじめとして、さまざまな教材を積極的に扱い、英語「で」学ばせる。 英検2次試験対策
2学期	前半	<ul style="list-style-type: none"> Lesson 5 Background Music and Sharks Lesson 6 The Benefits of Play 	心理学（報告文） ①さまざまな不定詞 ②seem to do seem to have 過去分詞 脳科学（説明文） ①SVOOの受動態 ②They say that..などの受動態	<ul style="list-style-type: none"> 生徒が説明を聞いている時間と活動している時間のバランスを保つ。 SDGsを扱った教材をはじめとして、さまざまな教材を積極的に扱い、英語「で」学ばせる。
	後半	<ul style="list-style-type: none"> Lesson 7 Nursing in a War Zone Lesson 8 Hawaii's Debate about a Sacred Mountain 	平和（物語文） ①さまざまな分詞構文 ②独立分詞構文/付帯状況 社会（意見文） ①比較に関する表現 ②従属接続詞	<ul style="list-style-type: none"> 生徒が説明を聞いている時間と活動している時間のバランスを保つ。 SDGsを扱った教材をはじめとして、さまざまな教材を積極的に扱い、英語「で」学ばせる。
3学期		<ul style="list-style-type: none"> Lesson 9 The Next Wave in Artificial Intelligence Lesson 10 What If There Were No Moon? 	科学技術（説明文・意見文） ①関係代名詞と前置詞 関係副詞の非制限用法 ②複合関係詞 天文学（説明文） ①仮定法を使った表現 ②無生物主語	<ul style="list-style-type: none"> 生徒が説明を聞いている時間と活動している時間のバランスを保つ。 SDGsを扱った教材をはじめとして、さまざまな教材を積極的に扱い、英語「で」学ばせる。 英検1次試験、2次試験対策 チャレンジ模試、2年次の基礎学力到達度テスト対策

評価方法	<ul style="list-style-type: none"> 定期テスト、授業でのパフォーマンス、課題等の提出物（ロイロノートを含む）で評価する。また、ユメタンを使って小テストを行っていく。 学期によっては、スピーチコンテストやスペリングコンテストを加味する。
学習方法	<ul style="list-style-type: none"> 新出単語や新出文法を覚えて英文を理解するだけでなく、音読練習やリテリング活動などのアウトプットも重視し、教科書を能動的に理解していくようにする。 ペアワークやグループワークを積極的に取り入れ、協同学習を実現する。
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> 生徒本人が活動して英語を身につけていく時間を十分に確保する。 年に3回（夏休み、冬休み、春休みの後に）、スペリングコンテストを実施する。 6月と1月の英検に向けて、問題演習を通して、しっかりと対策をしていく。 基礎学力到達度テスト関連の試験（3学期のチャレンジ模試や2年次の本試験）やスタディーサポートに向けた対策（主にリスニング問題、読解問題）も行う。
インフルエンザ等で臨時休校になった場合の課題	<ul style="list-style-type: none"> 教科書および準拠問題集で、欠席した分の課をカバーする。 配布されたプリントや提出物、小テストの指示を、友人や授業担当者を通じて必ず確認する。 自力でカバーできない部分は、必ず自分から授業担当者に相談に行くこと。教員が必要に応じてフォローする。

年度	学年	コース	教科	科目	単位数
令和5年度	高校2年生	日大進学クラス	英語	論理表現Ⅱ	4(3)
教科書		補助教材			
Vision Quest English Logic and Expression II Hope (啓林館)		Vision Quest論理・表現Ⅱスマコレ×スピプラナビゲーションブック (啓林館)、CLOVER (入試標準)			

年間指導目標

- 各文法項目を理解するだけでなく、場面や条件を踏まえながら英語で表現することを最大の目標とする。
- 英語検定準2級合格率80% ・英語検定2級合格率20% ・9月スタディーサポートB2以上

学期	区分	単元	内容	目標・留意点
1学期	前半	■Lesson 1 What is your future goal? ■Lesson 2 What school events do you have? CLOVER (標準編) Lesson 1～3	<ul style="list-style-type: none"> 子供の理想の仕事について書かれた文章を読んで、適切な主語の使い方を理解する。 学校生活：学校で新しい友達を作る方法について書かれた文章を読んで、適切な動詞の使い分けについて理解する。 大学入試の過去問題を解く。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の目標と達成のために必要なことについて、文と文のつながりを意識して書いて伝える。 留学生のために開催するイベントについて話し合った内容を英文で書いてまとめる。 学習した文法事項を使って意見を表現できる。
	後半	■Lesson 3 Who is the best athlete? ■Lesson 4 Is social media safe? CLOVER (標準編) Lesson 4～6	<ul style="list-style-type: none"> スポーツの歴史について書かれた文章を読んで、時を表す表現の概念を理解する。 ソーシャルメディアの使用で気を付けるべき点について書かれた文章を読んで、様々な助動詞の概念と文の構造を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の好きなアスリートと実績について、パラグラフの構成に意識して詳しく書いて伝える。 高校生のソーシャルメディアの使用について、パラグラフの構成に意識して、自分の意見や主張を書いて伝える。
2学期	前半	■Lesson 5 How does overusing energy affect us? ■Lesson 6 What are some differences? ■Lesson 7 Do all Japanese people need to speak English? CLOVER (標準編) Lesson 7～9	<ul style="list-style-type: none"> エネルギーの使い過ぎについて書かれた文章を読んで、名詞を修飾して情報を追加する様々な文の構造を理解する。 異文化理解の重要性について書かれた文章を読んで、関係詞によって情報が追加された文の構造を理解する。 第二か国語や外国語としての英語について書かれた文章を読んで、語句や文を修飾して情報を追加する様々な文の構造を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 環境問題の原因とその影響について情報を整理し、関心のある環境問題に対する意見や主張を話して伝える。 外国人観光客が最も訪れる日本の場所について、情報を調べてまとめ、出典や引用を示して、自身の主張や理由の根拠を詳しく書いて伝える。 日本の第二公用語としての英語の導入の賛否に関する記事を読んで、文章全体の概要と構成を理解し、まとめる。
	後半	■Lesson 8 Is Japan open enough? ■Lesson 9 What if you were rich? CLOVER (標準編) Lesson 10～12	<ul style="list-style-type: none"> 日本の社会の問題点について書かれた文章を読んで、直接話法と間接話法を用いて表した文の構造を理解する。 もし億万長者になったら、何をするかについて書かれた文章を読んで、仮定の概念と文の構造を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 相手に情報を伝えるために、直接話法、間接話法、また様々な伝達表現を用いて適切な文の形や構造を組み立てる。 条件や仮定を用いた適切な文の形や構造を理解し、文を組み立てる。
3学期		■Lesson 10 How might AI affect our lives? ■Lesson 11 What is a healthy life? ■Lesson 12 What is important when we sell chocolate? CLOVER (標準編) Lesson 13～15	<ul style="list-style-type: none"> AIと共存する方法について書かれた文章を読んで、数量を表す表現の概念と文の構造を理解する。 健康とストレスについて書かれた文章を読んで、比較を表す表現を用いた文の構造を理解する。 商品の販売について書かれた文章を読んで、否定を表す表現を用いた文の構造を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 可算名詞と不可算名詞の使い分けや数量を表す表現、割合・数量の変化を表す表現や文の構造を理解し、文を組み立てる。 原級比較、比較級、最上級を表す表現や文の構造を理解し、文を組み立てる。 否定を含む語や部分否定、準否定などの否定を表す表現や文の構造を理解し、文を組み立てる。

評価方法	定期テスト、授業でのパフォーマンス、課題等の提出物（ロイロノートを含む）で評価する。
学習方法	<ul style="list-style-type: none"> 文法を理解、確認するためにさまざまなアクティビティーを取り入れ、教科書、ワークを能動的に理解していくようにする。 ペアワークやグループワークを積極的に取り入れ、協同学習を実現する。
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> 本科目は、英会話と併せて1つの科目（論理表現Ⅱ）を成している。 生徒本人が活動して英語を身につけていく時間を十分に確保する。 6月と1月の英検に向けて、問題演習を通して、しっかりと対策をしていく。 基礎学力到達度テスト関連の試験（3学期のチャレンジ模試や2年次の本試験）やスタディーサポートに向けた対策（主にリスニング問題、読解問題）も行う。
インフルエンザ等で臨時休校になった場合の課題	<ul style="list-style-type: none"> 教科書および準拠問題集で、欠席した分の課をカバーする。 配布されたプリントや提出物、小テストの指示を、友人や授業担当者を通じて必ず確認する。 自力でカバーできない部分は、必ず自分から授業担当者に相談に行くこと。教員が必要に応じてフォローする。

年度	学年	コース	教科	科目	単位数
令和5年度	高校2年	難関大進学クラス	英語	英語コミュニケーションⅡ	4
教科書		補助教材			
Heartening English Communication Ⅱ (桐原書店)		Heartening English Communication Ⅱ Workbook Advanced Exercises (桐原書店)、英文速読ドリル 10minutes Level 1(Z会) 読解力と表現力を高めるSDGs 英語長文Core(三省堂) 新コメタン1 (アルク) ALL EARS PRE-ADVANCED(美誠社)			

年間指導目標
<ul style="list-style-type: none"> 4技能5領域を伸ばすことを意識し、生徒が「英語を使っている」と実感できる授業展開をする。 英語検定準2級合格率100% ・英語検定2級合格率80% ・9月スタディーサポートA2以上

学期	区分	単元	内容	目標・留意点
1学期	前半	<ul style="list-style-type: none"> ■ Lesson 1 Laughter without Borders ■ Lesson 2 The Ongoing Voyages of Curry 	伝統芸能（対話文） ① 未来を表す表現 ② 時制の一致 食文化（説明文） ① 未来完了形 ② 前置詞	<ul style="list-style-type: none"> 生徒が説明を聞いている時間と活動している時間のバランスを保つ。 SDGsを扱った教材をはじめとして、さまざまな教材を積極的に扱い、英語「で」学ばせる。 英検1次試験対策
	後半	<ul style="list-style-type: none"> ■ Lesson 3 The World's Most Bicycle-friendly City ■ Lesson 4 Can You Feel Emotions in Text? 	環境（説明文） ① 助動詞+have+過去分詞 ② 助動詞に関連する表現 言語（論証文） ① さまざまな動名詞 ② 動名詞を使った表現	<ul style="list-style-type: none"> 生徒が説明を聞いている時間と活動している時間のバランスを保つ。 SDGsを扱った教材をはじめとして、さまざまな教材を積極的に扱い、英語「で」学ばせる。 英検2次試験対策
2学期	前半	<ul style="list-style-type: none"> ■ Lesson 5 Background Music and Sharks ■ Lesson 6 The Benefits of Play 	心理学（報告文） ① さまざまな不定詞 ② seem to do seem to have 過去分詞 脳科学（説明文） ① SVOOの受動態 ② They say that..などの受動態	<ul style="list-style-type: none"> 生徒が説明を聞いている時間と活動している時間のバランスを保つ。 SDGsを扱った教材をはじめとして、さまざまな教材を積極的に扱い、英語「で」学ばせる。
	後半	<ul style="list-style-type: none"> ■ Lesson 7 Nursing in a War Zone ■ Lesson 8 Hawaii's Debate about a Sacred Mountain 	平和（物語文） ① さまざまな分詞構文 ② 独立分詞構文/付帯状況 社会（意見文） ① 比較に関する表現 ② 従属接続詞	<ul style="list-style-type: none"> 生徒が説明を聞いている時間と活動している時間のバランスを保つ。 SDGsを扱った教材をはじめとして、さまざまな教材を積極的に扱い、英語「で」学ばせる。
3学期		<ul style="list-style-type: none"> ■ Lesson 9 The Next Wave in Artificial Intelligence ■ Lesson 10 What If There Were No Moon? 	科学技術（説明文・意見文） ① 関係代名詞と前置詞 関係副詞の非制限用法 ② 複合関係詞 天文学（説明文） ① 仮定法を使った表現 ② 無生物主語	<ul style="list-style-type: none"> 生徒が説明を聞いている時間と活動している時間のバランスを保つ。 SDGsを扱った教材をはじめとして、さまざまな教材を積極的に扱い、英語「で」学ばせる。 英検1次試験、2次試験対策 チャレンジ模試、2年次の基礎学力到達度テスト対策

評価方法	<ul style="list-style-type: none"> 定期テスト、授業でのパフォーマンス、課題等の提出物（ロイロノートを含む）で評価する。また、ユメタンを使って小テストを行っていく。 学期によっては、スピーチコンテストやスペリングコンテストを加味する。
学習方法	<ul style="list-style-type: none"> 新出単語や新出文法を覚えて英文を理解するだけでなく、音読練習やリテリング活動などのアウトプットも重視し、教科書を能動的に理解していくようにする。 ペアワークやグループワークを積極的に取り入れ、協同学習を実現する。
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> 生徒本人が活動して英語を身につけていく時間を十分に確保する。 年に3回（夏休み、冬休み、春休みの後に）、スペリングコンテストを実施する。 6月と1月の英検に向けて、問題演習を通して、しっかりと対策をしていく。 基礎学力到達度テスト関連の試験（3学期のチャレンジ模試や2年次の本試験）やスタディーサポートに向けた対策（主にリスニング問題、読解問題）も行う。
インフルエンザ等で臨時休校になった場合の課題	<ul style="list-style-type: none"> 教科書および準拠問題集で、欠席した分の課をカバーする。 配布されたプリントや提出物、小テストの指示を、友人や授業担当者を通じて必ず確認する。 自力でカバーできない部分は、必ず自分から授業担当者に相談に行くこと。教員が必要に応じてフォローする。

年度	学年	コース	教科	科目	単位数
令和5年度	高校2年生	難関大進学クラス	英語	論理表現Ⅱ	4(3)
教科書		補助教材			
Vision Quest English Logic and Expression II Hope (啓林館)		Vision Quest論理・表現Ⅱスマコレ×スピプラナビゲーションブック (啓林館)、CLOVER (入試標準、発展)			

年間指導目標

- 各文法項目を理解するだけでなく、場面や条件を踏まえながら英語で表現することを最大の目標とする。
- 英語検定準2級合格率100% ・英語検定2級合格率80% ・9月スタディーサポートA2以上

学期	区分	単元	内容	目標・留意点
1学期	前半	■Lesson 1 What is your future goal? ■Lesson 2 What school events do you have? CLOVER (標準編) Lesson 1 ~ 5	<ul style="list-style-type: none"> 子供の理想の仕事について書かれた文章を読んで、適切な主語の使い方を理解する。 学校生活：学校で新しい友達を作る方法について書かれた文章を読んで、適切な動詞の使い分けについて理解する。 大学入試の過去問題を解く。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の目標と達成のために必要なことについて、文と文のつながりを意識して書いて伝える。 留学生のために開催するイベントについて話し合った内容を英文で書いてまとめる。 学習した文法事項を使って意見を表現できる。
	後半	■Lesson 3 Who is the best athlete? ■Lesson 4 Is social media safe? CLOVER (標準編) Lesson 6 ~ 10	<ul style="list-style-type: none"> スポーツの歴史について書かれた文章を読んで、時を表す表現の概念を理解する。 ソーシャルメディアの使用で気を付けるべき点について書かれた文章を読んで、様々な助動詞の概念と文の構造を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の好きなアスリートと実績について、パラグラフの構成に意識して詳しく書いて伝える。 高校生のソーシャルメディアの使用について、パラグラフの構成に意識して、自分の意見や主張を書いて伝える。
2学期	前半	■Lesson 5 How does overusing energy affect us? ■Lesson 6 What are some differences? ■Lesson 7 Do all Japanese people need to speak English? CLOVER (標準編) Lesson 11 ~ 15	<ul style="list-style-type: none"> エネルギーの使い過ぎについて書かれた文章を読んで、名詞を修飾して情報を追加する様々な文の構造を理解する。 異文化理解の重要性について書かれた文章を読んで、関係詞によって情報が追加された文の構造を理解する。 第二か国語や外国語としての英語について書かれた文章を読んで、語句や文を修飾して情報を追加する様々な文の構造を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 環境問題の原因とその影響について情報を整理し、関心のある環境問題に対する意見や主張を話して伝える。 外国人観光客が最も訪れる日本の場所について、情報を調べてまとめ、出典や引用を示して、自身の主張や理由の根拠を詳しく書いて伝える。 日本の第二公用語としての英語の導入の賛否に関する記事を読んで、文章全体の概要と構成を理解し、まとめる。
	後半	■Lesson 8 Is Japan open enough? ■Lesson 9 What if you were rich? CLOVER (発展編) Lesson 1 ~ 5	<ul style="list-style-type: none"> 日本の社会の問題点について書かれた文章を読んで、直接話法と間接話法を用いて表した文の構造を理解する。 もし億万長者になったら、何をするかについて書かれた文章を読んで、仮定の概念と文の構造を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 相手に情報を伝えるために、直接話法、間接話法、また様々な伝達表現を用いて適切な文の形や構造を組み立てる。 条件や仮定を用いた適切な文の形や構造を理解し、文を組み立てる。
3学期		■Lesson 10 How might AI affect our lives? ■Lesson 11 What is a healthy life? ■Lesson 12 What is important when we sell chocolate? CLOVER (発展編) Lesson 6 ~ 10	<ul style="list-style-type: none"> AIと共存する方法について書かれた文章を読んで、数量を表す表現の概念と文の構造を理解する。 健康とストレスについて書かれた文章を読んで、比較を表す表現を用いた文の構造を理解する。 商品の販売について書かれた文章を読んで、否定を表す表現を用いた文の構造を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 可算名詞と不可算名詞の使い分けや数量を表す表現、割合・数量の変化を表す表現や文の構造を理解し、文を組み立てる。 原級比較、比較級、最上級を表す表現や文の構造を理解し、文を組み立てる。 否定を含む語や部分否定、準否定などの否定を表す表現や文の構造を理解し、文を組み立てる。

評価方法	定期テスト、授業でのパフォーマンス、課題等の提出物（ロイロノートを含む）で評価する。
学習方法	<ul style="list-style-type: none"> 文法を理解、確認するためにさまざまなアクティビティーを取り入れ、教科書、ワークを能動的に理解していくようにする。 ペアワークやグループワークを積極的に取り入れ、協同学習を実現する。
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> 本科目は、英会話と併せて1つの科目（論理表現Ⅱ）を成している。 生徒本人が活動して英語を身につけていく時間を十分に確保する。 6月と1月の英検に向けて、問題演習を通して、しっかりと対策をしていく。 基礎学力到達度テスト関連の試験（3学期のチャレンジ模試や2年次の本試験）やスタディーサポートに向けた対策（主にリスニング問題、読解問題）も行う。
インフルエンザ等で臨時休校になった場合の課題	<ul style="list-style-type: none"> 教科書および準拠問題集で、欠席した分の課をカバーする。 配布されたプリントや提出物、小テストの指示を、友人や授業担当者を通じて必ず確認する。 自力でカバーできない部分は、必ず自分から授業担当者に相談に行くこと。教員が必要に応じてフォローする。

年度	学年	コース	教科	科目	単位数
令和5年度	高校3年	日大進学クラス	英語	コミュニケーション英語Ⅲ	4
教科書		補助教材			
Applause vol.4(美誠社)		共通テスト対策リスニング(啓林館)、Word Navi 4500(昨年度より継続)			

年間指導目標

- ・基礎学力到達度テストで平均標準化得点51以上(文系・理系ともに)
- ・6月の日大チャレンジ模試で昨年度の平均標準化得点(54)を超える
- ・英語検定3級合格率95%かつ準2級合格率70%

学期	区分	単元	内容	目標・留意点
1学期	前半	Lesson 1 Once there was a very ... Lesson 2 John Wood was ... Lesson 3 This summer I ... Lesson 4 Water makes ...	英文解釈、及び設問(教訓) Lesson 1の総合問題演習 英文解釈、及び設問(人物) Lesson 2の総合問題演習 英文解釈、及び設問(環境) Lesson 3の総合問題演習 英文解釈、及び設問(環境) Lesson 4の総合問題演習	長文に対する慣れや、一般的な長文の総合問題への慣れ、正確に読解する力を養う。
	後半	Lesson 5 Our solar system Lesson 6 Many of us ... Lesson 7 For thousands... Lesson 8 The standing...	Lesson 5の総合問題演習 英文解釈、及び設問(自然科学) Lesson 6の総合問題演習 英文解釈、及び設問(健康・医療) Lesson 7の総合問題演習 英文解釈、及び設問(文化史) Lesson 8の総合問題演習 英文解釈、及び設問(芸術)	長文に対する慣れや、一般的な長文の総合問題への慣れ、正確に読解する力を養う。
2学期	前半	Lesson 9 Suppose you ... Lesson 10 Smartphones... Lesson 11 Of all preserved Lesson 12 It is interested	Lesson 9の総合問題演習 英文解釈、及び設問(政治) Lesson 10の総合問題演習 英文解釈、及び設問(社会) Lesson 11の総合問題演習 ・リスニングテスト 英文解釈、及び設問(科学) Lesson 12の総合問題演習 ・リスニングテスト 英文解釈、及び設問(文化)	長文に対する慣れや、一般的な長文の総合問題への慣れ、正確に読解する力を養う。
	後半	Lesson 13 Hand gestures ... Lesson 14 In the United ... 日本大学指定テキスト	Lesson 13の総合問題演習 ・リスニングテスト 英文解釈、及び設問(人類) Lesson 14の総合問題演習 ・リスニングテスト 英文解釈、及び設問(社会) 大学入学前学習	長文に対する慣れや、一般的な長文の総合問題への慣れ、正確に読解する力を養う。 文法を中心とした高校までの学習内容の総復習を通じ、大学での学習に備える。

評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト ・小テスト ・提出物 ・学期毎のスペリングコンテスト
学習方法	<ul style="list-style-type: none"> ・長文読解を中心に授業を進め、基礎学力到達度テストの大問4~7での得点力を伸ばすことを目標とする。その成果として、一般受験・共通テストでの得点に求められる学力や、卒業後の進路で英語を活用する実践能力にもつながることが期待される。 ・読解練習と平行してリスニング教材も導入し、リスニング力の向上を目指す。
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・速読と精読の両方を行うことで、早く・正確に読む力を育てる。パラグラフ・リーディングの考え方をもとに英語の文章構成を理解し、迅速で正確な情報検索ができるようにする。 ・英語の読解の学習を単に逐語訳をする作業とすることとせず、より正確な内容理解に必要な範囲で、語法や文法の授業を行う。
インフルエンザ等で臨時休校になった場合の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じてClassiを使い自宅学習を指示し、補助プリントなどを提供する。

年度	学年	コース	教科	科目	単位数
令和5年度	高校3年	日大進学クラス	英語	英語表現Ⅱ	3
教科書		補助教材			
CLOVER英文法・語法ランダム演習 入試発展編／数研出版					

年間指導目標

- ・基礎学力到達度テストで平均標準化得点51以上（文系・理系ともに）
- ・6月の日大チャレンジ模試で昨年度の平均標準化得点（54）を超える
- ・英語検定3級合格率95%かつ準2級合格率70%

学期	区分	単元	内容	目標・留意点
1学期	前半	Lesson 8 Lesson 9 Lesson 10 Lesson 11	標準レベル入試問題	四択問題は根拠を持って解答できるようにする。様々な出題形式に習熟する。 問題文中の単語・熟語で不明なものがないようにする。 高2で完成させた文法事項をランダムの問題集を使うことで、身に定着させる。
	後半	Lesson 12 Lesson 13 Lesson 14 Lesson 15	標準レベル入試問題	四択問題は根拠を持って解答できるようにする。様々な出題形式に習熟する。 問題文中の単語・熟語で不明なものがないようにする。 高2で完成させた文法事項をランダムの問題集を使うことで、身に定着させる。
2学期	前半	入試問題演習		
	後半	入試問題演習		

評価方法	・各試験の得点・提出物・授業態度を総合して評価する。
学習方法	・「時間内に解く」ことを意識させる。 ・解答の根拠を確認させる。
注意事項	・定期試験は、到達度テストを踏まえ、文法・語法の定着度を図る。
インフルエンザ等で臨時休校になった場合の課題	演習プリントを用意し、授業で習ったことの復習・定着をはかる。

年度	学年	コース	教科	科目	単位数
令和5年度	高校3年	日大進学クラス 文系	英語	特講	3
教科書		補助教材			
WIDE ANGLE 5訂版 BOOK4 (美誠社)		啓林館 リスニングボックス(1)			

年間指導目標

- ・基礎学力到達度テストで平均標準化得点51以上（文系・理系ともに）
- ・6月の日大チャレンジ模試で昨年度の平均標準化得点（54）を超える
- ・英語検定3級合格率95%かつ準2級合格率70%

学期	区分	単元	内容	目標・留意点
1学期	前半	Lesson 1 ドッグケアサービス Lesson 2 電気自動車 Lesson 3 世界銀行の役割 Lesson 4 価値ある休暇	広告文/日常/時制総合1 論説文/歴史/時制総合2 論説文/経済/助動詞1 エッセイ/社会/助動詞2	4技能の読む、書く、聞くを中心に総合的な英語力の向上に留意させ、大学受験に必要な力を定着させる。
	後半	Lesson 5 貴重な水 Lesson 6 近代科学の父 ガリレオ Lesson 7 守護天使 Lesson 8 アーサー王の丸いテーブル Lesson 9 シルクロード	論説文/生活/態 伝記/歴史/準動詞1 体験談/ヒューマン/準動詞2 エッセイ/心理(表)/関係詞1 論説文/歴史/関係詞2	4技能の読む、書く、聞くを中心に総合的な英語力の向上に留意させ、大学受験に必要な力を定着させる。
2学期	前半	Lesson 10 赤ん坊の感じる痛み Lesson 11 地図の読み方 Lesson 12 朝食は大事だ	論説文/科学/接続詞 物語/ユーモア/名詞・代名詞 論説文/健康/特殊構文	4技能の読む、書く、聞くを中心に総合的な英語力の向上に留意させ、大学受験に必要な力を定着させる。
	後半	Lesson 13 西アフリカにおける言語の多様性 Lesson 14 米国での学校菜園の広がり Lesson 15 地球温暖化	論説文/言語/仮定法 エッセイ/教育/比較1 論説文/環境/比較2	4技能の読む、書く、聞くを中心に総合的な英語力の向上に留意させ、大学受験に必要な力を定着させる。

評価方法	定期試験・提出物・授業態度を総合して評価する。
学習方法	演習中心の授業なので、復習中心に家庭学習を実施し、既習事項を正確に理解し定着する。
注意事項	授業時には辞書必携。 定期試験は、聞き取り問題も加えた内容で出題。
インフルエンザ等で臨時休校になった場合の課題	本授業用テキストの既習項目のみならず、予習範囲もしっかりと家庭学習させ、基礎学力到達度テストに備える。

年度	学年	コース	教科	科目	単位数
令和5年度	高校3年	難関大進学クラス	英語	コミュニケーション英語Ⅲ	4
教科書		補助教材			
Cutting Edge Blue 大学入試長文読解問題集（エミル）		共通テスト対策リスニング（啓林館）、Word Navi 4500（昨年度より継続）			

年間指導目標

精選された難関大学の入試問題の演習を通じ、600語程度の長文に対応できる実力を身につけさせ、志望校合格を目標に指導する

学期	区分	単元	内容	目標・留意点
1学期	前半	Chapter1	「教育と疾病」 東京理科大学	1つのChapterを3時間で扱い、基本的に以下の流れで行う。 第1時 ・本文のみのプリントを配布し、120wpmで読む ・内容について、段落ごとにペアで内容説明をする ・問題を解く ・キーセンテンスを暗唱するための解説 ・キーセンテンスの暗記 ※宿題：センテンステスト・文法解説の準備 第2時 ・指定された文のセンテンステスト ・文法の説明をペアで行う ・CDを聴いて発音の確認 ・ペアでのサイトトランスレーション音読① ※宿題：なし 第3時 ・ペアでのサイトトランスレーション音読② ・サマリーを作成する ★慣れてきたら他の活動も入れていく ・サマリーの回し読みと評価 ※宿題：なし
		Chapter2	「最後のメッセージ」 明治学院大学	
		Chapter3	「目の大きさと脳の関係」 岡山大学	
		Chapter4	「液体燃料問題」 鹿児島大	
	後半	Chapter5	「貴重な教訓」 関西学院大学	
		Chapter6	「コークVSペプシ」 宮城大学	
		Chapter7	「国際語としての英語」 熊本大学	
		Chapter8	「睡眠の役割」 三重大学	
2学期	前半	Chapter9	「口論と真実」 愛知教育大学	
		Chapter10	「オーガニック」 名古屋市立大学	
		Chapter11	「自動運転者」 法政大学	
		Chapter12	「AIと仕事」 滋賀県立大学	
	後半	Chapter13	「行動の背景」 弘前大学	
		Chapter14	「災害と温暖化」 広島大学	
		Chapter15	「ビッグデータ」 法政大学	
		Chapter16	「『事実』なるもの」 岩手大学	

評価方法	定期試験と小テストを総合して評価する。
学習方法	授業は、初見の問題に対処する能力を高めることを目標とした演習形式で行う。授業で理解できなかったことを身に付けるため、復習を充実させる。
注意事項	英語の長文は、ただ問題を解いて丸付けをするだけでは十分な力をつけることができない。英語の語順のまま文章を理解することで、読むスピードが格段に上がる。また音読を大事にしてほしい。余裕がある人は、一部で良いので暗唱をすると力がつく。家庭学習で+αの勉強をしてもOK。教材の「Cutting Edge」は解説が非常に充実しているので、有効活用してほしい。
インフルエンザ等で臨時休校になった場合の課題	テキストの問題演習を進める。既習項目のみならず、予習範囲もしっかりと自習し、本番に備える。

年度	学年	コース	教科	科目	単位数
令和5年度	高校3年	難関大進学クラス	英語	英語表現Ⅱ	3
教科書		補助教材			
CLOVER英文法・語法ランダム演習 入試発展編／数研出版					

年間指導目標
<ul style="list-style-type: none"> 基礎学力到達度テストで平均標準化得点51以上（文系・理系ともに） 6月の日大チャレンジ模試で昨年度の平均標準化得点（54）を超える 英語検定3級合格率95%かつ準2級合格率70%

学期	区分	単元	内容	目標・留意点
1学期	前半	Lesson 8 Lesson 9 Lesson 10 Lesson 11	発展レベル入試問題	四択問題は根拠を持って解答できるようにする。様々な出題形式に習熟する。 問題文中の単語・熟語で不明なものがないようにする。 高2で完成させた文法事項をランダムの問題集を使うことで、身に定着させる。
	後半	Lesson 12 Lesson 13 Lesson 14 Lesson 15	発展レベル入試問題	四択問題は根拠を持って解答できるようにする。様々な出題形式に習熟する。 問題文中の単語・熟語で不明なものがないようにする。 高2で完成させた文法事項をランダムの問題集を使うことで、身に定着させる。
2学期	前半	入試問題演習		
	後半	入試問題演習		

評価方法	<ul style="list-style-type: none"> 各試験の得点・提出物・授業態度を総合して評価する。
学習方法	<ul style="list-style-type: none"> 「時間内に解く」ことを意識する。 解答の根拠を確認する。
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> 学期の初めにスペリングコンテスト有り。
インフルエンザ等で臨時休校になった場合の課題	演習プリントを用意し、授業で習ったことの復習・定着をはかる。

年度	学年	コース	教科	科目	単位数
令和5年度	高校3年	難関大進学クラス 文系	英語	特講	3
教科書			補助教材		
英文読解 FOCUS 記述発展編					

年間指導目標

- 基礎学力到達度テストで平均標準化得点51以上（文系・理系ともに）
- 6月の日大チャレンジ模試で昨年度の平均標準化得点（54）を超える
- 英語検定3級合格率95%かつ準2級合格率70%

学期	区分	単元	内容	目標・留意点
1学期	前半	Unit 1 社会 1	1 文化女子大	日本語訳、内容の要約など記述問題を解かせることによって、しっかりと内容が把握できているかを確認する。定期テストも内容に関する問題を解かせる。 授業状況によって進度が遅れることがある。その場合、内容を考え、間引いた形で授業を進める。
		2	2 新潟薬科大	
		3	3 明治大	
		4	4 大阪大	
	後半	Unit 2 言語 5	5 東洋英和女子大	
		6	6 横浜市立大	
		7	7 上智大	
		Unit 3 文化 8	8 法政大	
2学期	前半	9	9 関西大	
		10	10 一橋大	
		Unit 4 人間 11	11 明治大	
		12	12 立教大	
	後半	13	13 岡山大	
		14	14 白百合女子大	
		Unit 5 科学 15	15 中央大	
		16	16 三重大	

評価方法	定期試験と課題を総合して評価する。
学習方法	授業は、一文ずつ訳させることで正確な読解と内容把握をさせて、どのように意味を捉え、どのようにまとめるかを考えさせる。
注意事項	他人に聞くことなく、とにかく自力で読み解くこと。授業中はいくら間違えても問題ないので、納得いくようにしてください。
インフルエンザ等で臨時休校になった場合の課題	テキストの問題演習を進める。既習項目のみならず、予習範囲もしっかりと自習し、本番に備える。